

**2023 年度第 4 回(法人化後第 102 回, 通算第 174 回)  
一般社団法人プロジェクトマネジメント学会 通常理事会議事録**

1. 日時 2023 年 9 月 4 日 (月) 18:30~19:50
2. 場所 豊洲センタービル 36 階 コンファレンスルーム
3. 出欠席者
- 理事・会長 関 哲朗
- 理事・副会長 富安 寛, 橋本 亨, 福岡 俊一, 細矢 良智
- 理事 佐野 祥一朗, 外山 孝伸, 渡辺 秀樹, 渡辺 丈士, 竹内 浩, 西尾 好司,  
島山 洋, 尾崎 厚介, 木野 泰伸, 井上 裕美, 白井 明久, 小笠原 浩,  
佐藤 奈津子, 小笠原 秀人, 岡本 一真, 黄檗 隆
- 理事 (欠席者) 上坂 貴志, 下田 篤, 西村 忠興, 酒井 理江
- 監事 井沢 澄雄, 相原 理
- 監事 (欠席者) なし
- 陪席 神野学(幹事), 坂本 竜太(幹事)  
片山 和晶(総務委員), 辛島 陽子(総務委員), 佐藤 慎一(総務委員),  
北條 武(総務委員), 三角 英治(総務委員)

4. 配布資料

NO	議題 NO	資料 NO	資 料 名 称
1	-	R174-02-01	2023 年度 第 4 回(法人化後第 102 回, 通算第 174 回) 一般社団法人プロジェクトマネジメント学会 通常理事会議事次第
2	3	R174-03-01	2023 年度 第 3 回(法人化後第 101 回, 通算第 173 回) 一般社団法人プロジェクトマネジメント学会 通常理事会議事録
3	4	R174-04-01	総務委員会 審議・報告事項
4	4	R174-04-02	各委員会の委員・幹事の承認・委嘱について
5	4	R174-04-03	25 周年記念行事基本計画
6	4	R174-04-04	ProMAC2023 における YoungCrewJapan 主催プログラム
7	4	R174-04-05	秋季研究発表大会における YC 主催プログラム
8	4	R174-04-06	秋季研究発表大会における表彰講演の講演者
9	4	R174-04-07	秋季研究発表大会における学生研究発表賞の審査委員
10	4	R174-04-08	2022 年度の「論文賞・論文奨励賞・文献賞」の選考結果
11	4	R174-04-09	ProMAC2023 について
12	4	R174-04-10	行事委員会 審議・報告事項
13	4	R174-04-11	表彰委員会 報告事項
14	5	R174-10-01	2023 年度,2024 年度 PM 学会運営スケジュール

## 5. 議事内容

理事会に先立ち、佐野総務委員長より、理事および監事の出席確認が行われ、過半数の理事が出席（21名出席／全25名）していること、監事が最低1名出席（2名出席／全2名）していることから、理事会として成立することが宣言された。

### （1）会長挨拶

関会長より、以下の挨拶があった。

本日は、お忙しいところご参加いただき、大変感謝している。秋季大会の総括は行事委員長から報告があるが、お陰様で成功裏に終えることができ、特にキーノート講演については参加者にご満足していただけたとの評判である。また、これも行事委員長からお願いがあるが、11月はProMACを開催する予定なので、理事の皆様には是非ともご協力をお願いしたい。暑い日が続くが、体調にはご自愛いただきたい。

### （2）（審議）入退会承認について（資料 20230622\_0823入退会者リスト\_理事会送付用.xlsx 投影のみ）

佐野総務委員長より、入退会承認についての審議が行われた。

新規入会者(正会員91名, 学生9名)および退会者(正会員11名, 学生2名)についての審議が行われた。 : 承認

なお、法人会員で退会申請があった株式会社インテックについては、設立当時からの法人会員であるため保留とし、関係がある会社で確認を行うこととする。

### （3）（審議）議事録の確認（資料 R174-03-01）

佐野総務委員長より、前回議事録について審議が行われた。 : 承認

### （4）総務委員会 審議・報告事項（資料 R174-04-01）

総務委員会より、以下の事項についての審議・報告が行われた。

#### 1. （審議）各委員会の委員・幹事の承認・委嘱について（資料 R174-04-02）

佐野総務委員長より、各委員会の委員・幹事の承認・委嘱について審議が行われた。

: 承認

なお、行事委員会の菅原 秀夫氏については、入金手続きが完了していないため、見送りとする。また、同じく行事委員会の山崎 晃氏については年度初めの手続きの誤りであるため、遡及承認として委嘱日を5月8日（第2回通常理事会開催日）とする。

#### 2. （審議）25周年記念行事基本計画（資料 R174-04-03）

佐野総務委員長より、「PM学会 25周年記念行事 基本計画」についての説明があり、基本事項と推進体制についての審議が行われた。 : 承認

なお、関会長より以下の発言があった。

本学会は、PMAJ、PMIと同じく25周年を迎えることができている。記念講演では、野中 郁次郎先生のビデオメッセージ、そしてそのビデオメッセージと関連した内容の講演、更に異分野の講演を検討している。また、当日（2024年1月16日）では、25周年記念誌を紙媒体で参加者に配布し、記念誌の内容に当日の実施記録を含めて2月号の学会誌を電子媒体として発行する予定である。記念誌作成に向けての各方面への祝辞の依頼は、編集委員会と総務委

員会で調整して欲しい。記念講演の会場は大井町“きゅりあん”，祝賀会の会場は品川付近で検討を進める予定である。

3. (報告) 日本技術者教育認定機構(JABEE)が退会申請を受理の報告  
佐野総務委員長から、日本技術者教育認定機構(JABEE)が退会申請を受理した報告が行われた。
4. (報告) ProMAC2023 における YoungCrewJapan 主催プログラム  
佐野総務委員長の了承の下、坂本総務幹事(IPMA YC 担当)より、ProMAC2023 における YoungCrewJapan 主催プログラムの検討状況について報告が行われた。なお、以下の発言があった。
  - ・ FPT 社への依頼事項については、早めに決定して欲しい。(井上行事副委員長)
  - ・ 海外での企画は、グローバルな参加者が一定数あることを意識し、例えば欧米からの参加者が FPT から何を学びたいかなど目的を整理して欲しい。FPT 社は活力がある会社ではあるが、発展途上であるともいえる。その点を踏まえて、参加者にどう学んでいただくのか考えて欲しい。また、日本からも共有するものがないと積極的に共有していただけないと思う。(関会長)
  - ・ 理事からのコメントを踏まえ、依頼事項については、スピード感をもって明確にして欲しい。(佐野総務委員長)
5. (審議) メール審議済の追認  
佐野総務委員長より、以下についてメール審議済の追認の審議が行われた。
  - ・ 秋季研究発表大会における YC 主催プログラム(資料 R174-04-05) : 承認
  - ・ 秋季研究発表大会における表彰講演の講演者(資料 R174-04-06) : 承認
  - ・ 秋季研究発表大会における学生研究発表賞の審査委員(資料 R174-04-07) : 承認
  - ・ 2022 年度の「論文賞・論文奨励賞・文献賞」の選考結果(資料 R174-04-08) : 承認
  - ・ ProMAC2023 について(資料 R174-04-09) : 承認

#### (5) 行事委員会 審議・報告事項(資料 R173-04-10)

木野行事委員長より、以下の審議、報告が行われた。なお、委員に関する審議は総務委員会の審議事項として行ったため、ここでの記載は省略する。

1. (審議) IPMA WC/ProMAC を 2026 年度開催に延期 : 承認
2. (審議) 2026 年度の日本における WC/ProMAC 開催の周知を図るために、2025 年 3 月の IPMA の CoD (Council of Delegates) meeting を日本に誘致するための調整活動 : 承認
3. (審議) ProMAC2023 (ハノイ) において、YC イベント、ASIANET (バンコク・ミャンマーの ProMAC でも開催) および Paul Hodgkins 氏によるスペシャル・レクチャの実施 : 承認
4. (報告) 2023 年秋季研究発表大会 (山口県宇部市)  
参加者は 345 名、一般発表は 113 件
5. (報告) 2023 年 11 月 29 日~12 月 1 日に開催する ProMAC2023 の成功に向けて、理事各位の積極的なご協力をお願い
6. (報告) 9 月末にスペイン・セビリアで開催される IPMA の CoD meeting にて、2026 年度日本開催に向けたプレゼンを行うとともに、2025 年度 CoD meeting の誘致及び ProMAC2023 の広報を行う。また、CoD meeting の後に、バレンシアに移動し、ProMAC2024 の開催準備を行う。

ProMAC2023 に関しては、井上行事副委員長より、以下の補足説明があった。

主要 5 社各社から 30 人以上の参加をお願いしたい。また、外国籍の参加者も増やしたいの

で、各社の現地法人にも声掛けしていただきたい。開催地のベトナムだけでなく、インドやオーストラリアからの参加者も期待したい。

理事からの質問と回答は以下のとおり。

- ・ 各社からの 30 名は発表者だけでなく、ヤングクルーを含めた参加者を含めていいのか。また、各社 30 名だとツアーでの募集人数の 150 名と一致するため、それ以外の参加者が参加できなくなることはないのか。外国籍の参加者の予約はどのように行うのか。（細矢副会長）  
⇒ 発表者だけでなく、外国籍の参加者を含めて各社 30 名と考えている。ツアー募集人数について、行事委員は準備のため前日入りするため問題ないと考えている。Grand K ホテルについては、フライトと切り離して予約可能であり、外国籍の参加者の予約も問題ないと考えている。（関会長）
- ・ ベトナムの現地法人からの参加者のフライト、宿泊の受付は HIS 社でいいのか。（富安副会長）  
⇒ HIS 社で受付は可能である。（関会長）
- ・ スペイン・セビリアで開催される IPMA CoD meeting でのプレゼン資料は、理事会の審議事項なのか。（細矢副会長）  
⇒ これまで審議して承認いただいた内容で資料作成を行うので、行事委員長に一任としたい。（関会長）

#### (6) 表彰委員会 審議・報告事項（資料 R174-04-11）

小笠原表彰委員長より、以下の報告が行われた。

1. （報告）2023 年度秋季研究発表大会
  - (1) 授与式：論文賞 2 件と文献賞 1 件
  - (2) 受賞記念講演：4 件（PM 実施賞 1 件，PM 実施賞奨励賞 2 件，PM 実施賞審査委員会特別賞 1 件）
  - (3) 学生研究発表賞：奨励賞 2 件，努力賞 1 件
  - (4) 書籍販売：合計 47 冊販売
2. （報告）2023 年度 PM 実施賞の公募：応募期間：5/1～9/30（締切）

#### (7) その他（資料 R174-10-1）

佐野総務委員長より、学会スケジュールに関する報告が行われた。なお、年明けのアドバイザーボード、理事会の日程を踏まえると、表彰関連の案の決定は年内が望ましいと佐野総務委員長から小笠原表彰委員長へ発言された。

<今後の予定>

次回理事会 第5回通常理事会

2023年11月6日（月）18:30-20:00 NTTデータ 豊洲センタービル36階コンファレンスルーム(予定)

2023年9月4日 2023年度第4回通常理事会(法人化後第102回, 通算第174回)  
一般社団法人プロジェクトマネジメント学会 通常理事会承認者署名

署名人

代表理事 関 哲朗

年 月 日

---

監事 相原 理

年 月 日

---

監事 井沢 澄雄

年 月 日

---